



歴史はくりかえすというけれど

美咲歯科医師会会員 雨田 実



先般講談社発行の「昭和の2万日」という記録書を入手した。それによると、第1次世界大戦で日本経済は急激に膨張し、日露戦争後の日本経済の建て直しには随分と為になったそうだが、成金時代といわれたように底の浅いもので、大戦中の5年間だけのものであった。大戦の終わった後まもなく、大正9年には反動不況に見舞われ、株の暴落などもあり、立ち直るとまもなく関東大震災（大正12年）の追うちを受けた。戦争景気でふくれ上がった企業は放漫経営を引き締める余裕を持たず、不況は長期間にわたって慢性化したという。震災のとき支払不能となり政府の保証で日銀が割引して支払猶予をうけた手形を震災手形という。大正12年9月緊急勅令で決まったものであり、満期日を2回にわたって延期しても遂に決済ができないまま昭和を迎えたという。

大正15年に成立した若槻礼次郎内閣は、この震災手形の処理に乗り出し、昭和2年1月震災手形補償公債法案を議会で提出した。野党の追及は厳しく本会議の代表審問で「本案は正直者は損をして横着者は助かるという案である。政商が政治家と結託して国民の血液からなる国家の金で救済を受ける案である」と攻撃した。歴史はくりかえすとはこのこととしかいえない。

昭和2年3月衆議院予算委員会で片岡蔵相が、部下からの報告を取り違えての発言ではあった

が、営業中の東京の渡辺銀行が破綻したと失言してしまった。うわさはあっという間にひろがり、人々は通帳を持って銀行へ押しかけた。取り付けである。名指しされた渡辺銀行はささえ切れず、翌日休業した。うわさは、東京から東海関西にひろがり休業銀行が続出し、新聞は預金者殺到という記事で埋った。日銀は2日後非常貸出しに踏み切り、さらに震災手形法案も成立して恐慌第1波は一応静まったが、すぐ第2波が襲ってきた。今度は一流企業と一流銀行が対象で全国に銀行取り付けが相次ぎ、1ヵ月後の4月17日若槻内閣が総辞職した。

3日後田中義一内閣が成立、高橋是清蔵相は日銀総裁らと協議のうえ2日後の4月22日、3週間の全国の銀行一斉休業（モラトリアム）を施行し5月3日議会召集、日銀の特別融通法案可決、5月13日モラトリアム期限明け。市場は平穏とあるが、金融恐慌の痛みを最大限にこうむったのは庶民であった。給料として受け取った小切手を、銀行の一斉休業で換金できないで病気の子供を死なせてしまった話、学校のかえりに銀行のまえを通ると長い列が出来ている、その列の中に父親のいるのを見て暗然としたという話など、昭和初期の恐慌のすさまじさを物語っている。歯科医の場合もご多分にもれず、補綴を頼む患者はなく、失業者は街にあふれ、ストライキは多く、歯科医師も第1次の苦難の

時代を長く味わったという、金1両が4円50銭で1ヵ月の収入を70円上げるのに夜の1時2時迄働いたという。明治、大正と陽の当たる温室育ちで数字に弱い故に、この職業に入った人が多かったせいもあってか、蓄えることが下手な人たちが多く、昭和初期の歯科医師は、どん底の時代であったとか。明治、大正の頃が夢のようで、天国と地獄とはこんな時代のことをいうのに相應しい。

昭和2年9月野田醤油（キッコーマン）のスト突入、終戦前最長218日間の長期ストライキで日本3大ストライキの最大のものという。田中義一内閣は、自ら陸軍大将なのに陸軍の強硬論者達にひきずられ、山東出兵をくりかえし武力衝突を招く濟南事件から、昭和3年6月4日張作霖爆殺事件を起し、翌年7月、田中内閣は崩壊した。昭和3年銀行法が施行され、昭和7年末までに法定の資本金に達しない銀行は、合同へあるいは消滅へと向かい、合同行は846行、消滅行は534行で、三井、三菱、住友、安田、第一の5大行計7行に郵便局を加えた機関で、昭和元年全預金額の39%だったものが、昭和4年には52%強にまで増やしたという。

楽しい話を少し。大正14年日本初のラジオ局が東京放送局として生まれ、3月から試験放送に入り、3月22日仮放送を始めた、人々は鉱石受信機のレシーバーに耳を押しあて、胸を踊ら

せたという。三味線春昇は回想している「吾々盲人にとってラジオが世に現れた喜びは忘れることが出来ない。居ながら何でも聴けるというが、どんなものが聴けるのだろうか、放送当日が近づくとつれ話はラジオのことで持ちきりだった」という。屋根に竹竿を2本高くたてアンテナをはったが、落雷の危険をさけるためラジオ避雷機を発明、実用新案を取ったチャッカリ屋もいたという。大正15年日本放送協会が発足。この年の3月聴取契約者数は25万人に達したという。2年前の放送開始の時は5千人というから僅か2年間で大変な増加といえる。昭和2年甲子園第13回全国中学校野球大会で、初めてラジオ実況放送が行われた。誰いうとなくラジオを聞いているとどうも頭が変になるといだし、これは電波のためであろうと病院に行った人もあったとか。

この年の秋から東京六大学野球リーグ戦も中継が行われ、早慶戦のときはラジオ店の前に多くのファンがくぎ付けになったという。大相撲は昭和3年春場所から実況放送され、この年札幌、熊本、仙台、広島に放送局が新設され、東京、大阪、名古屋の既設局と中継線が完成し、全国中継放送が実現したという。

歴史はくりかえすというが、戦争だけは絶対に、くりかえさないことを祈念して止まない。